

(3) 事業の説明

一般会計		款 10	項 2	目 1	社会教育総務費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2023年度	64,521	9,650	4,845	0	637	49,389
2022年度	63,551	11,900	1,020	0	649	49,982

担当 生涯学習総務課 予算書 154 ページ

○事業の内容

① 町田市固有の文化財の保護・維持・管理・公開を行います。

② 高ヶ坂石器時代遺跡の未整備地の整備を実施し公開します。

③ 市民が町田市域の歴史を学ぶ機会の充実を図るため「町田デジタルミュージアム」の活用や、考古・歴史・民俗資料に関するアウトリーチ事業を実施します。

○2023年度の取り組み

① 文化財の適正な保存を図るため、修繕等が必要となった民有文化財について修繕等に要する経費の一部を補助します。2023年度は、市指定有形文化財妙福寺本堂・都指定史跡青木家屋敷・市指定天然記念物アカガシ群落に対して新たに補助を行います。遺跡や古民家などの市有文化財については、適切な管理・公開を行います。また、埋蔵文化財の保護及び記録保存を目的として、市内の開発予定地において試掘調査・確認調査を行います。

② 高ヶ坂石器時代遺跡は牢場・稲荷山・八幡平遺跡の3地点から構成されています。そのうち、牢場遺跡について、2018年度に取得した用地部分の整備を実施します。造成工事、入口広場・園路の整備等を行い、整備工事終了後に公開をします。

③ 市民が郷土への理解と愛着を深める機会を充実させるため、アウトリーチ展示や市内小中学校向けの出張歴史授業、古民家を活用したイベントのほか、2022年4月から公開した「町田デジタルミュージアム」を活用し、デジタルとリアルの両面からのアプローチを図ります。

主な事業費

① 指定文化財保護育成補助金	31,233千円
（市指定有形文化財妙福寺本堂屋根葺替修繕	20,000千円）
（都指定史跡青木家屋敷屋根修繕	10,723千円）
（市指定無形民俗文化財保護育成	360千円）
（市指定天然記念物アカガシ群落殺虫剤塗布	150千円）
剪定・除草委託料	4,044千円
調査等委託料	3,986千円
② 整備工事費	14,456千円
工事監理委託料	726千円
③ 作成委託料	300千円
システム使用料	264千円

主な特定財源

① 埋蔵文化財調査事業費補助金(国1/2)	2,000千円
埋蔵文化財調査事業費補助金(都1/4)	1,000千円
② 文化財保存事業費補助金(国1/2)	7,650千円
文化財保存事業費補助金(都1/4)	3,825千円

一般会計		款 10	項 2	目 3	自由民権資料館費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2023年度	13,011	0	0	0	667	12,344
2022年度	11,430	0	0	0	428	11,002

担当 生涯学習総務課

予算書 156 ページ

○事業の内容

- ① 自由民権資料館では、町田の歴史に関する資料を収集・保管し、町田市の歴史を紹介する展示や自由民権運動に関する展示を実施します。また、三輪の森ビジターセンターでは、町田市の民俗資料に関する展示や体験講座を実施します。
- ② 市内外の利用者に向けて、自由民権運動や町田の歴史に関する情報を発信し、刊行物を発行・頒布します。
- ③ 市民の学習を支援する講座や気軽に市域の歴史に触れることのできるイベントを開催します。

○2023年度の取り組み

- ① 市民が町田の歴史を知る機会の充実を図るため、自由民権資料館の展示の他、自由民権資料館と三輪の森ビジターセンターにおいて町田市の養蚕に関する展示を同時に開催するなど、町田市の考古・歴史・民俗資料を一体的に活用する取組を行います。
- ② 開館当初から毎年刊行してきた、論文・民権ネットワーク・自由民権運動関係文献情報などで構成されている『紀要』及び市民協働による史料集を刊行します。
- ③ アウトリーチ事業として、古文書講座・特別講座及び民俗体験講座やフィールドワーク等を開催します。また、館内のWi-Fi環境を利用したオンライン講座を実施します。

主な事業費	① 施設等管理委託料	2,464千円
	印刷製本費(ポスター、チラシ、展示パネル)	548千円
	作成委託料(パネル、パンフレット)	258千円
② 印刷製本費		332千円
	事業協力謝礼	180千円
③ 講師謝礼		402千円
主な特定財源	② 図書等販売代	200千円
	③ 講習会等参加費	337千円